

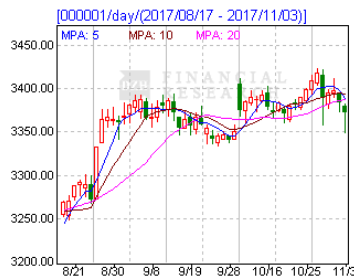


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	23,539.19	22.93	0.10	0.45	19.11	19,762.60
NASDAQ	6,764.44	49.49	0.74	0.94	25.66	5,383.12
日経225	22,539.12	119.04	0.53	3.68	17.92	19,114.37
上海総合	3,371.74	-11.57	-0.34	-1.32	8.64	3,103.64
滬深300(CSI300)	3,992.70	-4.44	-0.11	-0.73	20.62	3,310.08
ハンセン	28,603.61	84.97	0.30	0.58	30.01	22,000.56
H株	11,602.40	4.04	0.03	-0.35	23.50	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.6%高と反発、本土市場は1.3%安と反落

香港市場ではハンセン指数が0.6%高と反発した。NY市場をはじめとする海外市場の好調が追い風となった。週前半は中国の弱い製造業PMIの発表などを受けて軟調に推移したが、米FRBの次期議長にハト派のパウエル理事が指名されたことを受け、利上げペース加速懸念が後退。好業績銘柄や業績改善期待銘柄などへの買いも相場の押し上げ要因となった。本土市場では上海総合指数が週間で1.3%安と反落した。上海総合指数は先週までの連騰で目先の利益を確定する売りが優勢となった。

今週の展望:香港市場は堅調な展開か、北朝鮮を巡る地政学リスクには要警戒

香港市場は堅調な展開か。NY市場をはじめ海外市場の好調は引き続き支援材料で、とりわけ米上場のIT企業で好決算の発表が相次いでいることは追い風となりそうだ。7-9月期決算の発表を来週に控えたテンセントが相場をけん引する展開も予想される。一方でトランプ米大統領のアジア歴訪開始で北朝鮮の動きには警戒が必要になりそう。弾道ミサイルの発射などに踏み切れば好調な相場に水を差すことになる。本土市場は上値の重い展開か。上海総合指数は節目の3400ポイント付近では利益確定売りが上値を抑えそう。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

順位	銘柄	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	CNOOC(00883)	10.86	7.52
2	中国人寿保険(02628)	27.25	6.24
3	ペトロチャイナ(00857)	5.28	6.02
4	テンセント(00700)	368.00	5.81
5	ワーフ(00004)	74.75	5.58
6	中国旺旺(00151)	6.58	5.11
7	銀河娛樂(00027)	53.95	4.66
8	サンズ・チャイナ(01928)	37.85	3.70
9	中国神華能源(01088)	19.36	3.64
10	恒基兆業地産(00012)	52.90	3.42

▼値下がり

順位	銘柄	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	中国銀行(03988)	3.84	-5.42
2	中銀香港(02388)	36.80	-4.04
3	招商局港口(00144)	23.85	-3.64
4	交通銀行(03328)	5.83	-3.48
5	東亜銀行(00023)	33.95	-2.44
6	信和置業(00083)	13.66	-2.43
7	中国工商银行(01398)	6.25	-2.19
8	Link REIT(00823)	65.10	-2.18
9	中国海外発展(00688)	25.10	-2.14
10	中国建設銀行(00939)	6.85	-2.00

▼今週の主なイベント

- 11月8日(水)
- 【中国】貿易統計(10月)
- 【中国】トランプ米大統領訪中(～10日)
- 11月9日(木)
- 【中国】物価統計(10月)

▼今週の期待材料

- ◆NY市場が引き続き好調、ダウ平均やS&P500指数など主要3指数がそろって過去最高値更新
- ◆秋の広州交易会が4日に閉幕、商品契約額は前年同期比8%増の301億6000万元に
- ◆香港市場への資金流入が継続、先週の相互取引を通じた本土からの南向き資金は100億HKドルを突破

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が8日から中国を訪問、北朝鮮が弾道ミサイルの発射など挑発行為に出る可能性も
- ◆国家統計局が先週発表した10月の製造業PMIは前月に比べ0.8ポイント低下、市場予想を下回る弱い結果に
- ◆中国の主要都市で不動産取引が縮小、北京の1-10月の新築物件の取引件数は前年同期比で半減

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キングボード・ケミカル(00148): キャセイ株9%を売却、売却益8億HKドルに
- ☆ 香港証券取引所(00388): 8日に7-9月期決算を発表、市場予想は15%増益
- ☆ テンセント(00700): 傘下の閱文集団が8日に香港メインボードに新規上場
- ☆ 世茂房地產(00813): 10月の不動産販売額が89%増と好調、販売面積は48%増
- ☆ 石薬集団(01093): 分子標的薬など新薬2件の臨床試験の認可を取得
- ☆ 中聯重科(01157): 1-10月に受領した政府補助金、総額1億2500万元に
- ☆ サンズ・チャイナ(01928): 7-9月期決算は24%増益と復調、1-9月期は23%増益
- ☆ 瑞声科技(02018): 10日に7-9月期決算を発表、市場予想は28%増益
- ☆ 広州汽車集団(02238): 10月の新車販売台数が11%増加、1-10月は26%増
- ★ 万科企業(02202): 10月の不動産販売額が25%減少、販売面積は29%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。